



OLAibi × minä perhonen
Sound & Photo Exhibition

『聴こえない馬』 minä perhonen~"wonder land"

Photograph by Hiroko Matsubara

会期：2022年8月19日（金）～8月28日（日）

会場：minä perhonen galleria（京都）

* 8月18日 17:00-19:00 にて作家在廊でのプレオープンをいたします。

聴こえない馬

minä perhonen ~ "wonder land"

わたしたちのカラダは、宇宙空間で起きたひとつの出来事、大きな星の燃え残りの子供だ。
それは、むかしむかしの様々な生き物の森羅万象の一部。
わたしたちヒトは、なにものでもないかわりに変幻自在になにものにもなれる。
そんな不可思議な星の森を彷徨う物語。

死んだら長らく時を共にしたこの森に埋まろうと思っている。
そのためになるべく純度の高い人間でいられるように生きていく。

左耳は、何も聴こえない。
もう片方の耳も時にはスースーいうし、ゴボゴボと水の中のような音もする。
片耳しか音を捉えない私にとって、雑音とは何だろう。
残り少ない聴こえる音を、ひと粒もこぼさず記憶に残さなければ。
エントロピー最大限の入り混じった音を聞いてみたい。
自分の知る限りの自然から音を採取し
エントロピー最大限の音階、和音が何を奏でるかこの耳で感じたい。
振動数が高ければ高いほど、この耳がこの先、たとえ両方聴こえなくなっても
感じ取れるのではないかと。
それが、希望の矛先。

OLAibi



Photo_Hiroko Matsubara

音楽家・OLAibi(オライビ)によるサウンド&フォトエキシビション『聴こえない馬』。8月19日(金)～28日(日)の期間 minä perhonen galleria (京都) を会場に『聴こえない馬 minä perhonen ~ "wonder land"』を開催します。

森に移り住み、年月をかけ森を観察し、音を録り続ける OLAibi。かねてより惹かれていた「泥」に入り過ぎた OLAibi の姿を、写真家・松原博子が捉えました。泥を身体に纏う OLAibi。そこにミロコマチコが描いた文様。サウンド&フォトブック『聴こえない馬』には、松原が捉えた OLAibi の姿とともに、OLAibi にとっての「自然」から採取したホワイトノイズを「栽培」し、紡いだ音楽『聴こえない馬』として収録されています。

本展では、minä perhonen とのコラボレーションから派生したテーマを "wonder land" として、新たに採取したホワイトノイズを加え、音を構築。歴史的建築物の趣ある minä perhonen galleria の空間の中で、暗闇と光、立体的に音を紡いだサウンドインスタレーションが松原博子による写真空間に降り注ぎます。

なお、本展にあわせ OLAibi の森からのインスピレーションで調香したフレグランス(オイル・ミスト)や、本展でもサウンドデザインを手がける「山食音」の東 岳志が調合するスパイスに OLAibi の音を入れたスパイス&サウンドも限定販売します。

会期終盤となる8月27日(土)、28日(日)には、ホワイトノイズの重なりに満ちたインスタレーションごと表現するライブパフォーマンスを行います。ぜひご注目くださいますようお願い申し上げます。

EXHIBITION OUTLINE

| | |
|------|--|
| タイトル | 『聴こえない馬 minä perhonen ~ "wonder land"』 |
| 会期 | 2022年8月19日(金)～28日(日) * 8月18日 17:00～19:00にて作家在廊でのプレオープンをいたします。 |
| 会場 | minä perhonen galleria 京都府京都市下京区 河原町通り四條下ル市之町 251-2 寿ビルディング 3F 075-353-2217 https://www.mina-perhonen.jp/store_information/galleria/ |
| 時間 | 平日 11:00～19:00/ 土日祝 10:00～18:00 (8/27日・28日～17:00まで) |
| 入場 | 無料 |
| 共催 | minä perhonen、「聴こえない馬」実行委員会 |

LIVE PERFORMANCE

| | |
|------|--|
| 日程 | 2022年8月27日(土) 28日(日) |
| 時間 | スタート 19:00～20:00 (オープン: 18:30～) |
| 会場 | minä perhonen galleria |
| 価格 | ¥4400 (税込) |
| 申し込み | https://www.mina-perhonen.jp/online_store/ ※チケットの発売は8月18日 12:00より、minä perhonen Online Storeにて行います。 Online Storeでのチケット発売となり、紙でのチケットはございません。 |

ITEM

| | |
|-----------------------------|-----------------|
| ●サウンド&フォトブック『聴こえない馬』 | 価格 ¥5500 (税込) |
| ●フレグランス オイル no.1/no.2 /no.3 | 価格 ¥5720 (税込) |
| ●フレグランス ミスト no.1/no.2 /no.3 | 価格 ¥4620 (税込) |
| ●スパイス&サウンド | 価格 ¥3850 (税込) |

PROFILE

OLAibi (音楽家)

モンゴルをルーツに持ち、18歳でドイツに渡り電子音楽や現代音楽に触れる。その後、太鼓を中心としたマルチアーティストとして活動を始め、OOIOOのドラマーとして活動後、広大な森に移り住み 年月をかけ森の生物の生態と音を録り続けている。様々な国、民族の言語を全てカタカナに置き換え、語感と言霊を頼りにリリックを綴り、そこにドラム、民族楽器、おもちゃのキーボードなどをサンプリングしたビートと、住う森の音を織り重ねパフォーマンスを行っている。 <http://olaibi.com>

松原博子 (写真家)

フォトグラファー。京都生まれ。戎 康友氏に師事し、2009年に独立。ファッション、ポートレート、建築、ランドスケープなど、独自の感性で切り取り、雑誌、広告など幅広い分野で活動中。 <http://www.hirokomatsubara.com>

東 岳志 (サウンドデザイナー)

山道具・菜食食堂・音楽の店『山食音』店主。サウンドエンジニアとして映画や音楽、舞台の音響、録音を担当する。音楽プロジェクト『野となり、山となる。At one with field.』では、様々なアーティストと協働し、音楽の生まれる場を聴く作品を制作。フィールドレコーディング、ハイキングなどのワークショップを開催し、多分野で自然にまつわることを行なっている。

SOUND & PHOTO BOOK / EXHIBITION

| | |
|-------------------|-------------------------------|
| タイトル 『聴こえない馬』 | 制作マネジメント 川村美帆 (daily press) |
| 版型 A4 | 制作協力 羽田寛士、サトヨウコ |
| 価格 ¥5500 (税込) | 協力 MAMIUMU、eri、金井志人 (金井工芸) |
| 音楽・文 OLAibi | |
| 写真 松原博子 | |
| サウンドデザイン 東 岳志 | |
| ボディアート ミロコマチコ | |
| アートディレクション 鈴木 聖 | |
| 編集 森 祐子 | |

PRESS CONTACT

本件に関するご質問、取材に関するお問い合わせは下記までご連絡下さい。

daily press 川村 美帆 | 03-6416-3201 | 090-4063-3081 mihokawamura@dailypress.org